



**株式会社イーシーキューブ、大規模モール構築サービスが
「EC-CUBE Enterprise for Marketplace」として全面リニューアル
～AI×コンサルで「複雑な商流」を「収益」へ。BtoB受発注や多店舗統合を加速する新ソリューション～**

株式会社イルグルム（本社：大阪府大阪市北区 代表取締役：岩田 進、以下「イルグルム」）連結子会社の株式会社イーシーキューブ（東京本社：東京都千代田区 / 大阪本社：大阪府大阪市北区 代表取締役：岩田 進 以下「イーシーキューブ」）は、大規模 EC モール構築・運用サービス「EC-CUBE Enterprise Mall」を全面刷新し、新たに「EC-CUBE Enterprise for Marketplace」として提供開始することをお知らせいたします。

本サービスは、従来の「ショッピングモール構築」という枠を超え、BtoB受発注、企業間取引（BtoB）、複数ブランドの会員統合によるLTV向上、組織ごとのクローズドな購買、施設内サービスのデジタル化など、複雑化するビジネスモデルを「マーケットプレイス（経済圏）」として再定義しました。システム基盤の提供に加え、AI活用提案と、DXコンサルティングを統合し、企業の複雑な商流を「収益を生むプラットフォーム」へと変革するトータルソリューションを提供します。

EC-CUBE

マーケットプレイス型 / モール型 EC構築・運用サービス

EC-CUBE Enterprise for Marketplace

AI × コンサルティング

BtoB受発注、複数サイト統合、組織・施設別サービス統合サイトなど「複雑な商流」を「収益」に変えるプラットフォーム構築ソリューション

Brand

BtoB

OMO

「EC-CUBE Enterprise for Marketplace」の詳細はこちら：

<https://www.ec-cube.net/enterprise/mall/?argument=9oJpBfve&dmai=press>

■ 刷新の背景：産業構造の変化と「プラットフォーム化」への需要拡大

昨今、DX（デジタルトランスフォーメーション）の深化により、特定の企業が商品を販売するだけでなく、自社が「場」の提供者（プラットフォーム）となり、業界や地域の取引全体をデジタル化したいというニーズが急増しています。イーシーキューブの相談窓口においても、従来の単純な物販モールに加え、「アナログな卸売業務を業界全体でデジタル化したい」「グループ内に散在する複数ブランドの会員IDを統合し、相互送客を強化したい」といった、高度で複雑なプラットフォーム構築に関する相談が多く寄せられています。

こうした市場の変化を受け、サービス定義を「Mall（商業施設）」から、より広義な取引基盤を指す「Marketplace（市場）」へと刷新いたしました。これに伴い、本領域への開発投資を強化し、AIとコンサルティングを掛け合わせた高付加価値ソリューションとして、企業のビジネス変革を支援してまいります。

■ 「EC-CUBE Enterprise for Marketplace」が提供する価値

本サービスは、堅牢なEC基盤に加え、AIによる業務自動化、そして事業成功に伴走するDXコンサルティングを融合させた、マーケットプレイス構築のトータルソリューションです。

1. 複雑な商流に対応する「マルチ・ビジネスモデル」基盤

BtoBtoB（卸売・受発注プラットフォーム）、BtoBtoC（複数ブランド統合モール）、Closed Market（組織・職域別販売）、Service & OMO（施設・実店舗連携）など、多様なビジネスモデルに対応。従来の「店舗ごとの決済分離」「権限管理」に加え、BtoB特有の「見積・掛率設定」や、グループ戦略に必要な「会員ID統合」、施設連携のための「API基盤」の実装など、各業界特有の商習慣や事業戦略に合わせたカスタマイズが可能です。

2. 運営コストを劇的に下げる「AI」活用

マーケットプレイス運営の最大の課題である「業務コスト」をAIで解決します。

- **AIによる入力補助・自動カタログ化**：商品画像やPDF資料をアップロードするだけで、商品名、スペック、カテゴリ、ハッシュタグ等をAIが自動抽出・生成。テナント（出品者）の登録作業工数を削減すると同時に、表記ゆれのない高品質な商品データベースを短期間で構築可能。
- **AI出品審査・監視**：テナントが出品する商品画像やテキストをAIが解析し、不適切なコンテンツや規約違反を自動検知。運営者の監視コストを削減。
- **AIマッチングレコメンド**：買い手（ユーザー）の行動履歴と、売り手（テナント）の商品・サービス特性をAIが分析し、最適なマッチングを実現。

3. 構想段階から伴走する「DXコンサルティング」

単なるシステム開発に留まらず、ビジネスモデルの策定、マネタイズ設計（手数料ビジネス、サブスクリプション等）、運用フローの構築まで、大規模プラットフォームの立ち上げ実績豊富なプロフェッショナルが伴走支援いたします。

マーケットプレイス/モール型 EC の業務フロー例



■ 本サービスのユースケース

イーシーキューブはこれまで、多くの大規模プラットフォーム構築を手掛けてきました。本サービスでは、単なる EC ショッピングモールの構築に留まらず、様々なプラットフォーム構築を伴走支援いたします。

【BtoB 受発注】 業界特化型・卸売プラットフォーム

- **課題:** 電話・FAX によるアナログ受注が多く、複雑な掛率計算などで業務が圧迫されている。
- **解決:** 多数のサプライヤーが参画し、バイヤーがワンストップで発注できる業界標準プラットフォームを構築。見積から決済までをデジタル化し、業界全体の生産性を向上。

【複数ブランド統合】 ブランド・グループ統合モール

- **課題:** ブランドごとにサイトも会員データも分断されており、グループ全体での相互送客（クロスセル）ができていない。
- **解決:** 全ブランドを統合モールとして再構築し、会員 ID とポイントを共通化。ブランドを横断したコーディネート提案やキャンペーンが可能になり、顧客単価と LTV を向上。

【組織別購買サイト】 組織別クローズド・マーケットプレイス

- **課題:** クライアント組織（学校や職場）ごとに取扱商品が異なり、個別対応による管理コストが肥大化。
- **解決:** クライアント組織ごとに「専用注文サイト」を自動生成する仕組みを構築。在庫やデータは本部で一元管理しつつ、各組織に最適化された購入環境を提供。

【施設別サービス統合】 施設向け OMO プラットフォーム

- **課題:** 施設内の予約、飲食、物販データが分断され、顧客の利便性が損なわれていた。
- **解決:** 事前予約から、施設内端末でのサービス利用、物販までを「共通 ID」で統合。顧客は手ぶらで施設を利用でき、精算も一括化することで施設内回遊と消費を促進。

EC-CUBE Enterprise for Marketplace で構築できるビジネスのユースケース

**EC-CUBE Enterprise *im* Marketplace で
構築できるビジネスのユースケース**

01 BtoB 受発注
業界特化型・卸売プラットフォーム

02 複数ブランド統合
ブランド・グループ統合モール

03 組織別購買サイト
組織別クローズド・マーケットプレイス

04 施設別サービス統合
施設向けOMOプラットフォーム

単なるECショッピングモールの構築に留まらず、
様々なプラットフォーム構築を伴走支援いたします。

■ EC-CUBE Enterprise のこれから

EC-CUBE Enterprise は、これからも市場のニーズに即応し、事業者様の成長を支える新サービスを提供してまいります。更には、イーシーキューブの強みである、最先端の「AI 活用」と「DX コンサルタント」の知見を融合させ、一社一社のビジョンを具現化するオーダーメイドの DX 実現を伴走支援してまいります。

■ 「イーコマースフェア 2026 東京」に出展。レンタル/リユース構築の特別セミナー開催

2026年2月26日（木）・27日（金）に東京ビッグサイトで開催される「イーコマースフェア 2026 東京」に「EC-CUBE Enterprise」を出展いたします。会場では、レンタル/リユース業界の DX を加速させる構築ノウハウに関するセミナーも実施いたします。

**EC展開の可能性を切り開く、
業界最大級の専門展示会**

**第19回 イーコマースフェア
東京 2026** e-COMMERCE FAIR TOKYO

**2026年 2月26日(木)・27日(金) 10:00-17:00
東京ビッグサイト**

eCommerce Fair Tokyo 2026

- ・ 出展イベント：イーコマースフェア 東京 2026
- ・ 日時：2026年2月26日（木）・27日（金）（10:00～17:00）
- ・ 場所：東京ビッグサイト 東7ホール
- ・ 展示内容：大規模 EC 構築・運用サービス「EC-CUBE Enterprise」、EC ビジネスグロスサービスのご紹介。最新サービスの「EC-CUBE Enterprise for Re:Use」のご紹介。
- ・ 特別セミナー：「レンタル/リユース EC の成功法則 — 業界最大手事例に学ぶ顧客体験設計と業務最適化」（予約申込要）
- ・ 詳細・お申し込み URL：<https://www.ecfair.jp/>

■ 「EC-CUBE」について

EC オープンプラットフォーム「EC-CUBE」は2006年9月の公開以降多くの方にご利用いただいた結果、日本 No.1 シェア EC 構築オープンソース（※1）、月商 1,000 万円以上のネットショップ利用店舗数で No.1 に認定（※2）されています。



※出典：ECマーケティング株式会社「ネットショップ動向調査～小規模/大規模ネットショップ～月商1000万円未満/1000万円以上のそれぞれのWeb担当者へ聞いた！現在使っているカートシステムの満足度は？」

EC-CUBE はオープンソースだからこそ、ソースコードの自由なカスタマイズや、簡単に機能追加できるプラグイン、外部サービスや企業の基幹システムとの連携を可能にする Web API 等による無限のカスタマイズ性に加え、ベンダーロックインされることなく自社デジタル資産を核として継続的な事業推進を実現できるなど、自社独自のプラットフォーム構築で競争優位性の創出を強力にサポートすることができます。

また、その基盤を支えるセキュリティ支援として、徹底した情報公開方針のもと、絶えず変化するコンプライアンスニーズや自社のセキュリティ要件に合わせたセキュアな事業運営をしていただけるよう、「アプリケーション」「環境」「人」を軸とした三位一体のセキュリティ支援を行っています。

EC-CUBE の詳細についてはこちら：

<https://www.ec-cube.net/?argument=9oJpBfve&dmai=press>

※1：独立行政法人情報処理推進機構「第3回オープンソースソフトウェア活用ビジネス実態調査」による

※2：ECマーケティング株式会社「第1回 ネットショップ動向調査～小規模/大規模ネットショップ～月商1000万円未満/1000万円以上のそれぞれのWeb担当者へ聞いた！現在使っているカートシステムの満足度は？」による

■ 株式会社イーシーキューブ概要

会社名：株式会社イーシーキューブ

東京本社：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-2-1 X-PRESS 有楽町 12F

大阪本社：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT オフィスタワー8F

代表者：代表取締役 岩田 進

設立：2018年10月1日

主要株主：株式会社イルグルム

事業内容：EC オープンプラットフォームの開発・提供、EC サイトの構築・運用支援 等

URL： <https://www.ec-cube.co.jp/>

■ 株式会社イルグルム (YRGLM Inc.) 概要

大阪本社：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT オフィスタワー8F

東京本社：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-2-1 X-PRESS 有楽町 12F

代表者：代表取締役 岩田 進

設立：2001年6月4日

事業内容：マーケティング AI 事業、コマース AI 事業

URL： <https://www.yrglm.co.jp/>

株式会社イルグルム IR 情報

【2026年9月期第1四半期】二桁の増収！四半期過去最高益を達成

・決算説明の動画および資料

https://yrglm.co.jp/ir/latest_results/

本件に関するお問い合わせ先

株式会社イーシーキューブ 広報担当：梶原直樹

問い合わせフォーム：<https://www.ec-cube.net/contact/>

※お電話での一般のお問合せは承っておりません。ご了承くださいませ。
